

## 【件名】

ブカレスト市内で発生した窃盗被害についての注意

## 【ポイント】

●スリなどの被害に遭わないようご注意ください（貴重品等の適切な取扱い、携行荷物への注意の継続等。）。

## 【本文】

盗難被害に遭わないように、十分御注意下さい。

1 昨年年末、ブカレスト市内ユニリイ広場周辺において、邦人旅行者がスリと見られる被害に遭う事件が発生しました。

被害者は、地下鉄ピアツァ・ユニリイ駅近くのモールで飲食した後、財布等の貴重品を入れたポーチを別の大きなバッグ（ショルダー・バッグ）の中に入れ、このバッグを携行しつつ駅に向かって徒歩で移動していたところ、その途中で、気づかないうちにその中からポーチを窃盗された、とのことでした。

2 こうしたスリなどの盗難等による被害を防ぐため、以下の点に気をつけてください。

（1）貴重品は、常に自分の目の届くところに保管する。

（2）また、背中のリュックサックや開閉がマグネット式のバッグ等、本人が気がつかずに開閉が容易な荷物に、貴重品を入れない。

（3）貴重品等をバッグ等から出入れする際には、極力他人の目に触れないように努める。さらに、出入れ等の動作の途中、それに視線を向けている者等がある場合には、特に要注意。

（4）携行している荷物、特に貴重品に常に意識を向け、また、人混みの中では特に注意する。さらに、体や荷物を押されたり、触られたりしたときには、直ちに荷物を再確認する。

（5）突然声をかけてくる（「写真撮っていただけますか？」、「道を教えてほしいんですが。」等）、その他こちらの注意を引くような行動（小銭を撒く、ピンを落とす、エスカレーターで転ぶ等）をするなどに遭遇した場合は、犯罪のおそれも十分念頭に置いて対応する。

（6）人通りの少ない場所を徒歩で移動することは、極力避ける。

3. 不幸にして万一被害に遭ってしまった場合には、以下の点にも御留意下さい。

(1) 現行犯を確認できる場合であっても、自らの身体の安全を最優先して慎重に行動する(犯人やその仲間による反撃のおそれを念頭に置いて、無理して取り返そうとすることは避ける。)

(2) 可能な状態になった後速やかに、管轄の警察署への被害届を提出し、また、盗まれた物に応じて、宿泊ホテルやカード会社へ盗難の連絡を行う等、二次被害を防ぐことにも努める。

管轄の警察署の所在が御不明の場合等、以下の大使館の連絡先に御連絡いただければ、お手伝いが可能です。

**【問い合わせ先】**

在ルーマニア日本国大使館領事部

電話：+40-21-319-1890

メール：[consular@bu.mofa.go.jp](mailto:consular@bu.mofa.go.jp)

「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURL から停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>

(了)